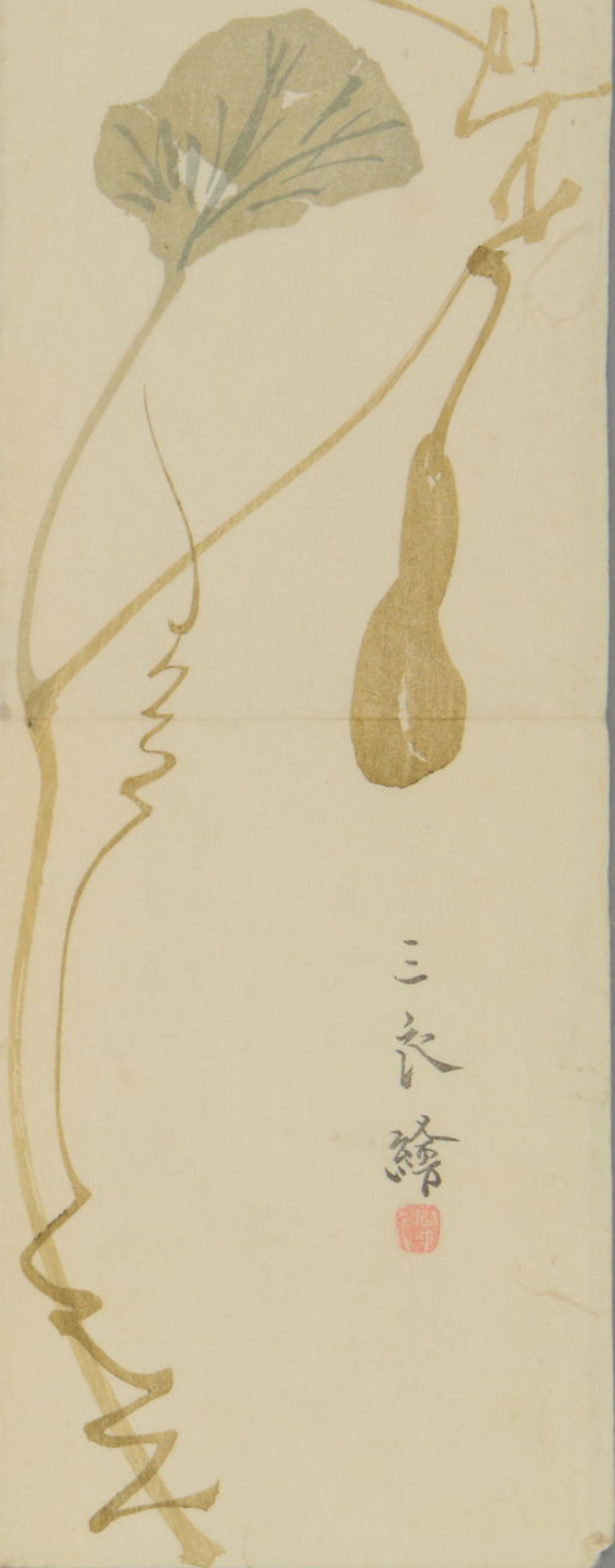


三衣繪



三衣繪

味をめて味一もとりやたて鬼

うつひく代二眼もあつた
牛 供ふ門の山流き極とめ
市のをよく二酒次せり
志をくくいそよよふし
悲ふふ付のふやま
舟のみふふも名流の秋とふ
まをささき

勝一さやと川 秋風の寒さ
秋をやまをささき

夕よまめでついで
秋風や流るる
雁のけり

セクヤこねれて
おろたあつた
秋風や流るる
秋をよまをささき

秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき

あ政西石

香深 石 公 善 十 徳 香 石 公 善 十 徳 香 石 公 善 十 徳

秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき

秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき

秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき

秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき
秋の風をよまをささき

香深 石 公 善 十 徳 香 石 公 善 十 徳 香 石 公 善 十 徳

崇正